



健脚の方は、日帰りで雲取山へ。
開けた尾根歩きでは、
南アルプスと富士山の絶景が広がります。



↑
←雲取山→



かきとりやま
←笠取山

また、奥多摩エリアより広い大多摩エリアではありますが、眺望抜群で山頂付近に多摩川の最初の一滴である「水干」がある笠取山、息をのむような絶景の尾根歩きが楽しめる大菩薩嶺も、車でのアクセス可能です。



だいぼさつれい
↓大菩薩嶺



どの山もコース上に危険箇所が少なく、よく整備され、登山者も多いので、家族でも安心して登ることができます。(私の娘も6歳のうちに雲取山を含め上記の山は、ほぼ登っています)

とはいえ、装備・体調・天候に気を付け、登山届を提出したうえで、素晴らしい奥多摩の山々をお楽しみください。

そして、どの山へも車や電車等でアクセスしやすいのが、奥多摩の中心にある奥多摩バイブルシャレー (OBC) です。OBCをベースキャンプとして、下山後は、広いお風呂と美味しい食事でリフレッシュし、翌日は別の山へということも可能です。また、すぐ横にはテントサイトもありますので、(テントのレンタルあり) テント泊で登山気分を味わったり、焚火を囲んでのアウトドア体験も魅力です。

井本 祐介 (イモト・ユウスケ) おざく台キリスト教会

1981年神奈川県生まれ。二児の父。

東京学芸大学卒 (幼稚園・小学校・中学・高校教員免許取得) キリスト教主義教育のNPO、小学校学習指導員、スポーツ指導、等を経て牧師に。青梅市のもみの木幼稚園・園長 (兼任)

とくに好きなことは、登山、サッカー、将棋です。教会の若者たちと月1~2回いろいろな山に登っています。

さらなる冒険を求めるなら、“キャニオニング”として最近人気の、沢登り、滝登りに挑戦することもできます。シャワークライミングとも言われるように、ウエットスーツを着て、わざわざ水流の中を歩き、滝つぼに飛び込み、と野生に還ることができます。

カヌー、SUP、キャニオニングと、奥多摩にはガイドをしてくれる業者も多数あり、気軽に体験することができますが、少人数ならば、夏の奥多摩バイブルシャレー「海賊キャンプ」で海賊流の奥多摩体験が可能です。

鬼滅の刃の舞台でもある奥多摩をもっと宣伝できないかと以前から考えていましたが、コロナによる県外自粛ムードで奥多摩や湘南といった都心から近場の自然が注目され、特に奥多摩のキャンプ場などは、休日ともなれば渋滞が発生する事態となりました。最近落ち着いたきてきましたが、キャンプブームはまだまだ続いています。都会と同じくらいの賑わいを見せる奥多摩のキャンプ場の中、OBCアウトキャンプ場は、いつ行ってもガラガラで焚火をしながら静かに過ごせるため、数年前から海賊の根城となっています。

夏の奥多摩バイブルシャレーにぜひ一度足をお運びください。料理も得意な海賊が焚火でおもてなし致します。



*キャプテンヤス (青木 靖)・・・登戸エクレシヤキリスト教会

牧師で海賊で youtuber (登戸海賊団ちゃんねる)

夏のOBC (奥多摩バイブルシャレー) 小学生キャンプでは“奥多摩海賊団”として、OBCユースと共に様々なアクティビティを担当。最近アウトキャンプ場に出発し、コロナ禍のクリスチャンキャンプ場を盛り上げるため奮闘中!

[山の部]

奥多摩エリアは、日本百名山の「雲取山」、二百名山「大岳山」、三百名山「三頭山」をはじめ、高水三山、御岳山、日の出山、棒の折山、川苔山、御前山など、登山関連の書籍で頻りに紹介される魅力的な山域です。

登山を始めたばかりの方には、ケーブルカーで絶景が楽しめる御岳山や日の出山、美しく涼しい沢を登る棒の折山、ブナ林と紅葉で有名な三頭山、などがコースタイムも短くおすすめです。



←御岳山

棒の折山→



←大岳山

滝がお好きな方は、大岳山・川苔山・三頭山へ。富士山の眺望も楽しめます。

